



令和3年10月8日

# 学習だより

陽北中学校 学習指導部：学習指導係

「学習だより」は、本校のホームページからご覧になれます。  
携帯電話・スマートフォンから、QRコードを読み取ってご覧ください。



5月にこのたよりを発行してから早5カ月が経とうとしています。その間、保護者の皆さまにはいかがお過ごしだったでしょうか。

コロナ感染拡大防止の観点から、本校として様々な対応をしてきたところですが、コロナ感染状況がやや下火になったところで、10月より授業時間を50分に戻したり、部活動時間を平常時に戻したり、少しだけ制限を緩和したところです。引き続きコロナ感染拡大防止に配慮をしつつ、学校活動を充実させていく所存です。

## 2年とちぎっ子学習状況調査

過日行われました調査の結果については、すでに各個人に結果等を配付したところです。「全体の結果と分析」は本校ホームページに掲載されておりますのでご覧ください。

この紙面では、「家庭学習」と「本校の授業中の取組」に関する部分を載せたいと思います。

### 「家庭学習」に関して

○「家で、学校の宿題をしている」「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した生徒の肯定割合はそれぞれ97.4%、79.0%で、市の平均より4.2ポイント、3.9ポイント高い。生徒全員に、家庭学習に取り組むことを推奨している成果が出ている。

●「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した生徒の肯定割合は61.2%で、市の平均より5.2ポイント低い。定期テスト前は自分のペースに応じたテスト計画を立てさせ、また家庭学習においても無理のない自らの計画を立てられるように工夫をしていきたい。

### 「本校の授業中の取組」に関して

○「学習に対して、自分から進んで取り組んでいる」「グループなどでの話し合いに、自分から進んで参加している」と回答した生徒の肯定割合は、それぞれ81.5%、85.4%で、ともに市の平均より6.6ポイント高い。また、「授業の最後に、学習したことを振り返る活動をよく行っている」と回答した生徒の肯定割合は94.3%で、市の平均より14.2ポイント高い。授業のねらいを明確化し、振り返りの時間を確保することで、学ぶ意欲を次に繋げていきたい。

●「授業で自分の考えを文章にまとめて書いている」と回答した生徒の肯定割合は52.2%で、市の平均より15.1ポイント低い。各教科において「知識・技能の理解を基に、自ら考え適切に表現する」力を伸ばす指導を徹底し強化していきたい。

## 3年全国学力・学習状況調査

過日行われました調査の結果については、本日、各生徒に個人票を渡しましたので、ご確認ください。

「全体の結果と分析」は、只今作成中です。完成しだい本校ホームページに掲載いたします。

## 教科の評定について

「学習指導要領」が改訂になり、それに伴って「評価評定」の観点や算出方法が変わったことについては4月にお配りした「シラバス」の通りです。1学期の評定の全体的な傾向としては、下記のような点が挙げられます。もちろん、教科によっては差異があります。

○評定「5」が少なくなった。昨年は、「5」が30%程度ありました。

今回は、10~15%程度になりました。

○評定「3」が圧倒的に増えました。今回は、40~60%あります。

○2・3年生は、評定が2段階下がった生徒が少なからずいます。

また、1段階下がった生徒も多くいます。

これらの傾向は、4（国語は5）観点から3観点になったことや、評価規準「A」の達成度が75%から80%に引き上げられたことなどが考えられます。

本校の評価は、文部科学省・県教育委員会・市教育委員会の指針に基づいて決めたものです。

今一度「シラバス」をご確認の上、ご不明な点がありましたらお問い合わせください。